

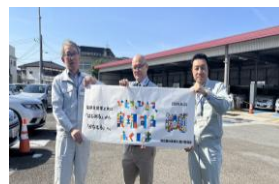
東日本大震災の概要と被害状況

発生時刻	2011年(平成23年) 3月11日(金)14時46分	最大震度	7 (宮城県栗原市) (県内最大 6強)
規模	マグニチュード 9.0	津波	9.3 m 以上
人的被害 (令和8年2月1日時点)		家屋被害 (令和8年2月1日時点)	
死者 4,181人 (災害関連死含む)		住家 102,955棟 (全壊、半壊)	

派遣職員「福耕支援隊」の支援

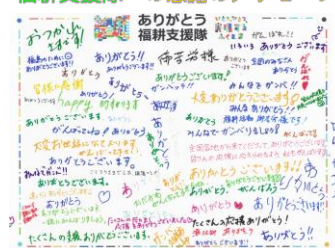
ふっこうしえんたい
福耕支援隊とは
福島県の被災した農地を再び耕し、
おいしい農作物を作るため全国から
支援いただいている農業土木職員の
愛称です。

福耕支援隊の活躍を伝える
動画公開中



令和6年度

福耕支援隊への感謝のメッセージ



令和5年度



令和4年度



令和3年度

令和8年度までの派遣人数は16年間で延べ**1,879名!**
北は北海道、南は沖縄県まで**31道府県**から支援をいただいております。

問い合わせ

福島県 農林水産部 農村計画課
〒960-8670 福島県福島市杉妻町2-16
TEL 024-521-7405
Mail nosonkeikaku@pref.fukushima.lg.jp

「ふくしまの農業・農村の復興のあゆみ～東日本大震災・原子力災害から10年の取組と成果～」の本編は農村計画課HPを参照ください。

福島県農村計画課

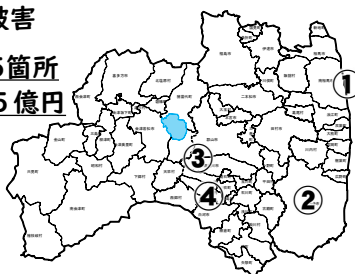
検索



農地・農業用施設等の被害状況

農地・農業用施設の被害

被害箇所数: **6,065箇所**
被害額: **2,865億円**



▲津波による堤防の被害



▲地震による農道の被害



▲地震によるダムの決壊



▲地震による液状化現象

ふくしまの農業・農村の復興のあゆみ

東日本大震災・原子力災害から15年の取組と成果

【概要版】



小高東部地区 (南相馬市小高区、R7年度完了)

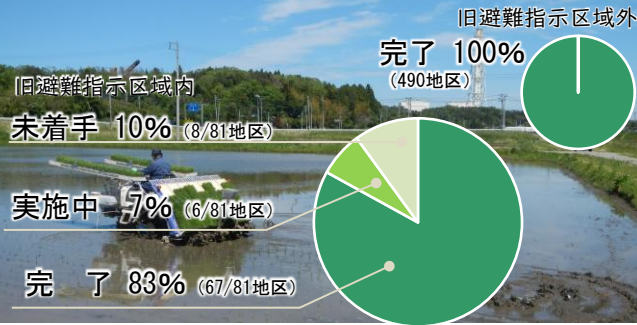
令和8年7月
福島県農村計画課



農地の復旧・復興

- ▽ 浜通りの農地5,462haが津波により浸水。令和7年度までに復旧対象4,405haのうち、**3,744ha(約85%)が営農再開可能**
- ▽ 津波被災農地では、市町の復興計画等に基づき、災害復旧とほ場整備(復興事業)を併せて実施
- ▽ 避難地域12市町村では、**17地区**のは場整備工事を完了しており、令和8年度は**35地区**では場整備工事を実施中。令和7年度までに**2,990ha**を整備

農地の復旧状況 (R8.3.31時点)



農業用施設及び海岸保全施設の復旧

- ▽ 令和元年度までに**16海岸(30箇所)**の復旧が完了
- ▽ 令和7年度に帰還困難区域内の**3海岸(3箇所)**で災害査定を実施
- ▽ 令和2年度までに**全ての排水機場が復旧完了**

農業用施設及び海岸保全施設の復旧状況 (R8.3.31時点)



営農再開に向けた高度な取組

加倉地区(浪江町)

- ▽ 避難指示により、一時、営農・農地管理が不可
- ▽ 大区画化に加え、スマート農業の導入、ターン農道による省力化実証は場モデル地区



ソフト施策との連携 ~加倉地区~

- ▽ ソフト対策の施設整備事業により米の乾燥調製貯蔵施設や玉ねぎの乾燥集出荷施設を整備
- ▽ 地区内で生産した特産農作物(えごま)を使った6次化商品の開発・販売

農業施設整備(ソフト施策)との連携		特産農作物活用
収穫した米を出荷 〈浪江町〉乾燥調製貯蔵施設	収穫した玉ねぎを出荷 〈富岡町〉玉ねぎ乾燥集出荷施設	6次化商品の開発 えごまチョコレート

ハード整備に加え、ソフト施策を一体的に行うことで、生産者の収益性向上を実現!

農業用ため池の放射性物質対策

- ▽ 福島第一原子力発電所の事故で放出された放射性物質により、浜通り・中通りの**農業用ため池が汚染**
- ▽ 令和7年度までに、対策が必要な県内27市町村の**978箇所**の農業用ため池のうち、**886箇所(約9割)の対策工事が完了**
- ▽ **避難地域12市町村以外**では、令和3年度内に本対策は**全て完了**
- ▽ **避難地域12市町村では**、対策が必要な全市町村で着手し、**進捗率は約84%**
- ▽ 一方で、**帰還困難区域を抱える大熊町、双葉町**の進捗は**約25%**に留まっている



今後の展開

農業水利施設の新たな管理体制の構築

- ▽ **避難等による住民減少**により、農業水利施設の維持管理に支障をきたしている
- ▽ **維持管理の負担軽減**に向けた実証事業を展開し、新たな管理体制の構築を図る



旧避難指示区域の現状

- ▽ 避難指示が解除されていない地域では、**復旧が手つかず**の状態が残っている
- ▽ 今後も**約280haの農地**では場整備の実施に向けて調整を図り、営農再開を加速化する

